

(4) 本会議決議

番号	件名	提出者	提出月日	付託委員会	議決委員会	議決本会議	備考
1	ソ連邦チェルノブイル原子力発電所の事故に関する決議案	馬場六富君 外 六	六、五、八			可決 六、五、九	
2	森林・林業・林産業の活性化と国有林野事業の経営改善に関する決議案	成相善十君 外 八	五、一、六			可決 五、一、六	

ソ連邦チェルノブイル原子力発電所の事故に関する決議（決議第一号）

去る四月下旬、ソ連邦チェルノブイル原子力発電所で発生した事故は、我が国を含め、世界各国に強い衝撃を与えている。

よつて、政府は速やかに関係諸国と協力しつつ、次の諸点について適切な措置を講ずべきである。

一、事故の状況、原因等に関する情報の速やかな公開及び提供をソ連邦に求めること。

二、国際原子力機関を中心とし、事故の原因究明、情報分

析等に努めるとともに、本件のような事故が発生した場合の国際的対応のあり方について討議し、早期実現を図ること。

三、国内の原子力発電所における安全の確保と安全規制に事故の教訓を十分反映させること。また、環境放射能調査体制を充実強化するなど放射能対策に万全を期すること。

右決議する。

森林・林業・林産業の活性化と国有林野事業の経営改善に関する決議（決議第二号）

緑の維持・培養、水資源の確保、大気浄化、保健休養、国土保全等森林の有する公益的機能の維持増進に対する国民の要請は急速に高まっている。

しかるに、わが国の森林・林業は、木材需要の低迷、外材の輸入、林業諸経費の増嵩、山村の過疎化、林業労働力の減少及び森林づくりへの意欲の低下等により、健全な森林の育成に欠かせない間伐・保育の遅れがめだつなど、その生産活動が停滞し、水資源の確保をはじめ森林の有する多角的機能の高度発揮に支障をきたしている。

国有林野事業は、長い間、林産物の計画的・持続的供給、公益的機能の発揮、農山村地域振興への寄与等その使命を果たしてきたが、財務事情が悪化し、その改善方策を講ずることが急務となっている。

また、最近の国際環境の変化は、森林・林業・林産業に悪影響を及ぼすことも懸念される。

さらに、近年、森林・緑資源が世界的に急速に減少しつつあり、この状態がつづくならば将来において地球的規模

で環境への悪影響が憂慮され、森林資源の維持・造成は人類にとつて重要な課題となっている。

よつて政府は、緑豊かな国づくりと国産材時代を展望して、木材需要の拡大、木材産業の活性化、間伐・保育の促進、林道網の整備、国民参加による森林整備の推進等による森林・林業・林産業の健全な育成と国有林野事業の経営改善のため、財源措置を含め検討し、積極的な施策の推進を図るとともに、森林資源の維持・造成について国際協力の一層の拡充を図るべきである。

右決議する。